

いのちとくらしをまもる  
防 災 減 災

令和5年2月27日14時00分  
近 畿 地 方 整 備 局  
猪 名 川 河 川 事 務 所

## マイ・タイムライン作成支援ツールを作成しました！ ～マイ・タイムライン作成支援ツール（猪名川事務所版）を公開～

今年度、猪名川河川事務所では、気候変動に伴う水災害リスクの増大から人命を守るために、住民一人ひとりが避難場所等への避難や垂直避難などの屋内避難、自宅以外の安全な親戚・知人宅への避難等において、的確なタイミングで行動を選択できるように住民一人ひとりの防災行動をあらかじめ定める「マイ・タイムライン作成の手引き」や「マイ・タイムライン作成支援ツール」を作成しました。

作成の手引きや作成支援ツールは、猪名川河川事務所のホームページからダウンロードでき、作成のための支援動画も公開しています。

### 【別添資料】

- ・マイ・タイムライン作成支援ツール等について（別紙1）
- ・マイ・タイムライン作成講習会の実施について（参考資料①）
- ・マイ・タイムライン作成講習会結果の報告会について（参考資料②）

### 【掲載HPアドレス】

上記資料については、猪名川河川事務所HPに掲載しています。  
<https://www.kkr.mlit.go.jp/inagawa/torikumi/mytimeline/index.html>

### 【二次元コード】



<取扱い> \_\_\_\_\_

<配布場所> 近畿建設記者クラブ、大手前記者クラブ、兵庫県政記者クラブ

<問合せ先> 国土交通省 近畿地方整備局

猪名川河川事務所 副所長

ほしほら よしゆき  
星原 義之

やまぐち ひろかず  
総括保全対策官 山口 裕一

TEL : 072-751-1111 (代)

# マイ・タイムライン作成支援ツール等について

今年度、猪名川河川事務所では、気候変動に伴う水災害リスクの増大から人命を守るために、住民一人ひとりが避難場所等への避難や垂直避難などの屋内避難、自宅以外の安全な親戚・知人宅への避難等において、的確なタイミングで行動を選択できるよう住民一人ひとりの防災行動をあらかじめ定める『マイ・タイムライン作成の手引き』や『マイ・タイムライン作成支援ツール』を作成しました。

## 背景

近年、毎年のように日本各地で、これまでに経験したことのないような豪雨により、深刻な水害が発生しており、高齢者等の逃げ遅れなどの課題が顕在化しています。

今回の作成にあたり、猪名川・藻川の氾濫するおそれのある地域において「逃げ遅れゼロ」を実現するため、個人や家族による作成に加え、地域の市町職員、自治会役員、防災士等の地域防災力向上に取り組む方々の防災活動、小中学校の防災教育においても活用できるように、取りまとめています。

## ◇マイ・タイムラインとは？◇

マイ・タイムラインとは住民一人ひとりのタイムライン（防災行動計画）であり、台風等の接近による大雨によって河川の水位が上昇する時に、自分自身がとる標準的な防災行動を時系列的に整理し、自ら考え、命を守る避難行動のための一助とするものです。

# マイ・タイムライン作成支援ツール等について

## 作成支援ツール（猪名川河川事務所版）

### ①マイ・タイムライン作成支援動画の構成等

#### 1. マイ・タイムライン作成支援動画

- 動画1: マイ・タイムラインを知ろう。
- 動画2: 猪名川の被害を知る
- 動画3: 島の内地区を知る
- 動画4: マイ避難カードを作ってみよう！
- 動画5: マイ・タイムラインを作ってみよう！
- 動画6: より詳しい情報を知ろう！



#### 2. マイ・タイムライン講習会資料

#### 3. マイ避難カード及び記入例

#### 4. マイ・タイムラインシート及び記入例

#### 5. マイ・タイムラインシール



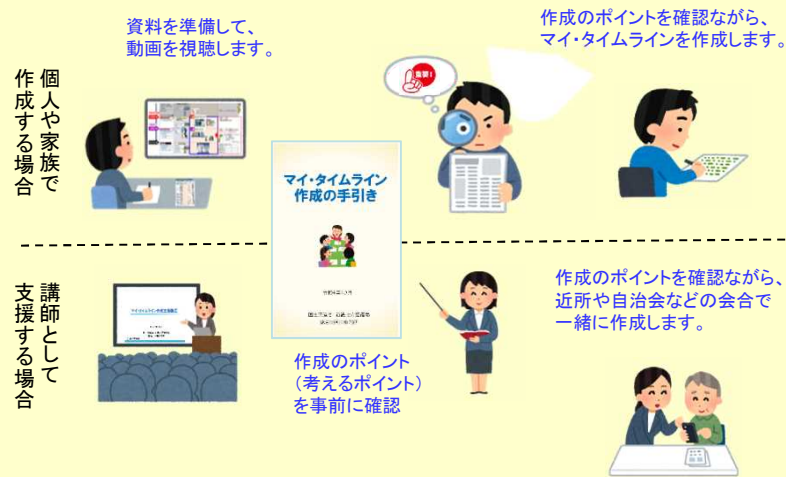
### ②活用事例

#### どの状況でもご活用できます



近所や自治会、  
自主防災組織で  
作りたい

- ①動画を見る
- ②作成のポイントを確認
- ③マイ・タイムライン作成



作成にあたっては、モデル地区の住民の方々の御意見を聞きながら策定しました。  
※住民の方々を対象とした講習会の開催(参考資料①)や開催後の意見交換会(参考資料②)を実施。

# マイ・タイムライン作成支援ツール等について

## 『マイ・タイムライン作成支援ツール』の入手について

- ◆ 国土交通省 猪名川河川事務所のホームページでは、『マイ・タイムライン作成支援ツール』を公表していますので、いつでもダウンロードしてお使いいただけます。
- ◆ 『マイ・タイムラインシート』や『マイ・タイムラインシール』が必要な場合は、必要部数を提供することが可能ですので、下記の問合せ先にご連絡ください。

※資料の在庫状況により、すぐにお渡しできない場合があります。

猪名川河川事務所 マイ・タイムライン



## 【掲載HPアドレス】

<https://www.kkr.mlit.go.jp/inagawa/torikumi/mytimeline/index.html>

## 【二次元コード】



「その他、マイ・タイムライン作成にあたりご不明な点等ございましたら、下記の問合せ先まで気軽におたずねください。」

【問い合わせ先】： 国土交通省 近畿地方整備局 猪名川河川事務所 工務課

〒563-0027 大阪府池田市上池田2-2-39 TEL.072-751-1111(代表)

# マイ・タイムライン普及に向け開催しました ～東園田町3丁目東地区におけるマイ・タイムライン作成講習会～ ～猪名川河川事務所～

住民の避難計画「マイ・タイムライン」普及に向け、猪名川河川事務所ではモデル地区である尼崎市東園田町3丁目東地区を対象としたマイ・タイムライン作成講習会を開催しました。地区の災害危険性、マイ避難カードやマイ・タイムライン等の説明を実施し、参加者一人一人にマイ・タイムラインを作成していただきました。今後も管内全体への周知、マイ・タイムライン普及を図ります。

## <開催概要>

- 日 時：令和4年9月23日（金）14時30分～16時30分  
場 所：尼崎市東園田生涯学習プラザ3階ホール  
参加者：東園田町会（計26名）、尼崎市危機管理安全局、河川レンジャー、猪名川河川事務所  
議 事：(1)開会挨拶 (2)マイ・タイムラインの作成  
(3)講評 (4)総括

## <東園田町3丁目東地区におけるマイ・タイムライン作成講習会 概要>



<講習会会場の様子>



<マイ・タイムラインを作成する参加者>



<挨拶をされる地区長>

### 【東園田町会3丁目東地区地区長からのご意見】

- ・尼崎市には逃げられる所がない。しかし、パソコンやスマートフォンで事前に、簡単に情報が手に入ることを今日学ぶことができた。
- ・講習会で学んだことを地区会で共有、意見交換を行い、今後地区全体に話を進められるようにしたい。

### 【尼崎市危機管理安全局からのご意見】

- ・いざというとき命を守るメモとして、帰ってから、またお隣近所と、今日作成したマイ・タイムラインをぜひ見直してもらいたいと思う。そして地区のみならず助かりましょう。
- ・尼崎市としても、マイ・タイムラインの取組を全域に広げていきたいと考えている。作って終わりではなく、これからスタートなので、引き続きよろしくお願ひしたい。



<今後の予定> 10月上旬 報告会（講習会の振り返りと今後の進め方）



# マイ・タイムライン普及に向け意見交換を行いました ～東園田3丁目東地区マイ・タイムライン作成講習会結果を踏まえ報告会を開催～

～猪名川河川事務所～

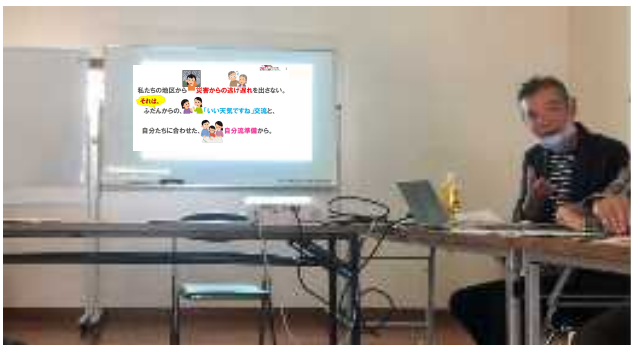
猪名川河川事務所では、モデル地区である尼崎市東園田3丁目東地区を対象に開催したマイ・タイムライン作成講習会の結果を踏まえ、この度報告会を開催し、今後マイ・タイムライン普及を図るための課題や対応方法について意見交換を行いました。

## <開催概要>

- 日 時：令和4年10月6日（木）14時30分～16時00分  
 場 所：東園田町会園和コミュニティーホール  
 参加者：東園田町3丁目東地区会役員（4名）、尼崎市危機管理安全局、河川レンジャー猪名川河川事務所  
 議 事：(1)講習会の実施報告 (2)講習会参加者のアンケート結果報告  
 (3)マイ・タイムライン作成支援ツール（猪名川河川事務所版）の説明  
 (4)今後の取り組みについて（地区の実情も踏まえた普及や展開方法など意見交換）

## <東園田3丁目東地区におけるマイ・タイムライン作成講習会 報告会の状況>

### ○報告会の様子



### ○講習会参加者アンケート結果



### ○報告会における地区からのご説明資料（一部抜粋）

#### 学んだこと①

水害は、災害を予測し、  
命と財産を守る準備時間がある  
自然災害です。



### 【東園田町会三丁目東地区の役員からのご意見】

- 講習会での一番大きな発見は、「水害は逃げるができる」ということ。それからショッキングだったのは、一度洪水による浸水が発生すると、水が引くの4日以上かかるということ。次の宿題を課せられたという思いがあるので、今後もご指導をお願いしたい。
- 高齢者への方々も含めて「一人も取り残さない」という行動、そのアクションを起こすきっかけ作りが重要で、私達のような地区役員、民生委員が住民の方々とリアルな口コミネットワークでやり取りすることとなり、それを支援してくれるようなツールが重要である。（シールは非常に良かった）。

